

◆ 平成29年度 太陽光発電補助金利用者へのアンケート調査を実施しましたので報告します。

- 平成29年度太陽光発電設備補助金利用された方は20名でした。
- 利用者の総パネル出力は **101.7kW** で、年間約 **13万kWh** の自然エネルギーを生み出している計算になります。
- これはCO2削減量 年間約 **55.2ト** 相当になります。(平成29年度 関西電力Co2排出係数:0.435kg-Co2/kWh)

## 太陽光発電補助金利用者へのアンケート結果

R 2.1.17 現在

○ アンケート発送者： **20人** (令和元年11月中旬発送)

回答者数	20人
回答率	100.0%

※ 回答者の平均パネル出力 5.08kW

### 1. 何人家族ですか。

平均家族数
3.8人

### 2. 発電量についてお答えください。

①予定以上	②ほぼ予定どおり	③予定以下
1人	17人	2人
5.0%	85.0%	10.0%

計
20人
100.0%

### 3. 光熱費についてお答えください。

①大幅に減った	②減った	③変わらない
5人	11人	4人
25.0%	55.0%	20.0%

計
20人
100.0%

上記で①②の方にお尋ねします。金額にしてどれくらい減ったと感じられますか。

月平均
6,125円

### 4. 省エネに対する意識について。

①大いに意識するようになった	②少しは意識するようになった	③変わらない
8人	10人	2人
40.0%	50.0%	10.0%

計
20人
100.0%

### 5. 太陽光発電を導入した感想をお答えください。

①大いに満足	②どちらかといえば満足	③どちらかといえば不満	④後悔している
6人	14人	0人	0人
30.0%	70.0%	0.0%	0.0%

計
20人
100.0%

### 6. 町の補助金制度は設備導入のきっかけになりましたか？

①大いに	②どちらかといえば	③どちらともいえない	④関係なかった
8人	7人	3人	2人
40.0%	35.0%	15.0%	10.0%

計
20人
100.0%

### 7. 省エネのために行っていることや太陽光発電補助制度に対するご意見・要望などを記入してください。

この欄には9名の方に記入を頂きました。(別掲載)

- 風呂の保温時間を短くするために、入る直前にお湯をためる。余計な暖房を使わないよう、広い空間はカーテンなどで仕切る。エアコン、電気などはこまめに切る。
- 発電中に家事を行うようにしている。
- 補助金制度は大いに助かったが、新築計画時より、太陽光発電設備は設置するつもりであった。また、太陽光発電の買取額保証が期限切れとなる際には、蓄電設備の設置を考えているので、その補助金制度も検討していただければありがたいです。
- 補助金いただき、助かりました。ありがとうございました。
- こまめに電気を消したり、クーラの温度設定を見直したりしています。
- エコの町にふさわしい補助制度だと思います。ほかの省エネ機器などにも広げてほしいですね。
- 電気の無駄遣いしないよう気を付けています。時間帯を考えたり、蓄電池でたまった電気を上手に使うようにしています。補助金は最初に1回だけでなく、5年とか10年単位で出してもらえたらいいなと思いました。
- 自然災害が多くなり、停電への備えが必要となりますが、蓄電池はまだ高額です。蓄電池に対する補助金などもあれば、普及していくと思う。
- 売電が多くなるのがうれしくて、こまめに電気を消したり意識するようになりました。夏場は特に売れるのでうれしくなりました。電気代も思った以上に減ったので、これからも頑張って節電しようと思います。